

要請番号 (NJ30916B49)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G254 文化		日系	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

ブラジル太鼓協会

2) 配属機関名（日本語）

ブラジル太鼓協会
日系社会

3) 任地（サンパウロ州サンパウロ市） JICA事務所の所在地（サンパウロ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩 で 約 0.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

和太鼓を通じて青少年の健全な育成、地域の活性化、日本との交流を図るために、1)日本の礼儀作法を学び、共同活動精神の涵養、2)和太鼓の技術や表現力の向上のための研鑽、3)全ブラジルのリーダーの育成、4)演奏会の実施、5)全ブラジル選手権大会の実施などを行っている。現在NSVが1名活動中である(2017年6月まで)。年間予算約3.7万米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2008年日本移民100周年記念の年に行われたNSV指導による和太鼓千人打ちが大好評で高い評価を受けた。この千人太鼓を機にブラジル全土に和太鼓が普及したが、ブラジル太鼓協会としては、これを一過性のものとせず、引き続き和太鼓を通じた日本文化の定着や、青少年の育成を継続させていきたいと強く要望している。また、ブラジル国内の各チームリーダーは指導経験が浅いことから、技術以外でのチーム内のリーダーシップ、礼儀、躰等太鼓を演奏するにあたり必要なことが定着しておらず、このような背景から、NSVを中心に巡回指導を行っているが、国土が広大な為、太鼓に興味を示すチームや経験が浅いチームへの基本的な和太鼓指導がNJVに求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

以下の活動をカウンターパートと協力して行う。

- 1.和太鼓教室の指導
- 2.チャンピオン大会の実施
- 3.検定試験の実施
- 4.ブラジル太鼓協会加盟チームの連携づくり、芸術としての和太鼓文化の醸成

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

電話、ファックス、コンピューター、太鼓などの楽器100個。各巡回指導先で太鼓は所有している。

4) 配属先同僚及び活動対象者

会長、副会長、事務スタッフいずれも日系男性各1名(会長と事務スタッフは日本語可)

指導対象者:ブラジル太鼓協会に属する約60チーム。演奏者は幼児～成人。

各グループは、大体10～40人程度のメンバー構成。

リーダーは14～20歳程度で技術認定員1～5級を取得している。

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語(日本語)

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）5年以上 備考：指導者を養成するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（亜熱帯） 気温：（5～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 通話可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】